

教科名	音楽科		週時間数	1時間	学年	3年
使用教科書 及び 副教材等	教科書 中学生の音楽2・3下 (教育芸術社) 中学生の器楽 (教育芸術社) 副教材 Joyful Songs (新学社)					
学習のねらい	・音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を養い、音楽によって生活を明るく豊かなものにする態度を育てる。 ・多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、基礎的な表現の技能を身に付け、創意工夫して表現する能力を育てる。 ・多様な音楽のよさや美しさを味わい、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てる。					
目指す姿	支え合う	相手の意見や演奏活動を聞き、受け入れ、認めながら、自分を表現することができる姿。 鑑賞では、発表し合い共有し、音楽の多様性を理解することができる姿。				
	高め合う	話し合い活動やパート練習などを通して、自分の考えを見直したり、他者と比較したりする中で、新たな表現方法や感受することができる姿。				
学習の進め方	<b>【学習への取り組む姿勢】</b> ○毎時間、「振り返りスライド」を活用し、めあてと振り返りと、課題を記入する。 ○教科書等を使って歌唱、楽器演奏をする。 ○自分たちでパート練習を行い、正しい音程や強弱を創意工夫し表現する。 <b>【家庭学習】</b> ○振り返りスライドの入力。(授業内で振り返りを書ききれなかった場合のみ。) <b>【端末の活用】</b> ○世界の様々な音楽や我が国の伝統音楽を調べる。 ○自分たちの合唱を録画して観る。 ○振り返りスライドを提出する。					
定期テスト	出題方針	授業の内容を中心に出题する。				
	範囲 (予定)	1学期中間	実施しない			
		1学期期末	1学期のまとめ			
		2学期中間	実施しない			
		2学期期末	2学期のまとめ			
		学年末	実施しない			
評価方法	観点	評価の方法			評価について	
	知識・技能	美しい音・正しい音程・豊かな表情で表現力豊かに表現活動をしている。音楽を形作っている要素・生み出す特質・雰囲気を感じ取っている。 ●定期テスト、実技テスト、鑑賞スライド			・曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解することができる。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表すことができる。	
	思考・判断・表現	音楽を形作っている要素を感じ取り、楽曲の特徴に気付く。作曲者の思いや工夫されている点を、音楽を形作っている要素で説明することができ、表現の工夫に繋げようとしている。 ●定期テスト、実技テスト、鑑賞プリント			・歌詞の内容や曲想を味わい、曲にふさわしい表現を工夫して演奏したり理解することができる。 ・授業で学んだことを生かして、自分なりの表現・判断をすることができる。	
主体的に学習に取り組む態度	知識・技能、思考・判断・表現の観点をふまえた上で、音楽活動に意欲的に取り組み、進んで話し合いに参加し、自分の考えを発表している。提示されためあてに沿って熱心に取り組んでいる。 ●振り返りシート、授業の様子、定期テスト、実技テスト、鑑賞			・知識・技能、思考・判断・表現の観点をふまえた上で、授業を主体的・協動的に取り組むことができる。 ・自分自身の学習の見通しをもったり、振り返ることができる。		

年間授業計画書					
学期	月	単元	学習内容	時数	学習のポイント
1	4月		・オリエンテーション	1	
	5月	心の歌	・「花」 ・「花の街」 ・「早春賦」	5	・歌詞の内容を理解し、言葉とリズムがどのように結び付いているかを確認し、強弱の変化を生かした表現を工夫する。
		楽典	・長調と短調	1	
	6月	鑑賞	・鑑賞曲「ブルタバ」	2	・表題と曲想との関わりを理解し、作曲者が楽曲に込めた思いを感じ取りながら鑑賞する。
		テスト	歌唱テスト	1	
	7月	合唱	合唱コンクールに向けて	3	・自由曲を決定する。 ・指揮者・伴奏者を決める。  ・主旋律と副次的な旋律のしくみを理解し、それらを生かして歌う工夫をする。
3	9月	合唱	各クラスの合唱曲 合唱コンクールに向けて	8	・声部の役割を意識し、全体の響きに調和した表現を工夫する。 ・お互いの演奏を聴き合い評価し合う中で、一つの音楽をつくることの楽しさやすばらしさを感じ取る。
	10月	世界のうた	・Amazing Grace	1	・世界の音楽に親しみ、英語の歌詞の特徴を感じ取り、表現を工夫する。
		日本の伝統音楽	・能	2	・古典芸能の歴史について知り、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解を深める。
	12月	テスト	・歌唱テスト	1	
		合唱	・卒業式の歌	3	・仲間と共に歌う喜びを感じ、3年間のまとめとして気持ちを込めて歌う。
	1月	学習	・知的財産権について	1	
2月	合唱	・卒業式の歌	6	・三年間のまとめとして、仲間とともに美しさを感じ取り、感謝の気持ちを込めて歌う。	
	3月				